

営業力向上研修(実践編)営業行動報告 8班

研修場所:一乗谷朝倉氏遺跡資料館
実施日:平成24年11月3日(土)

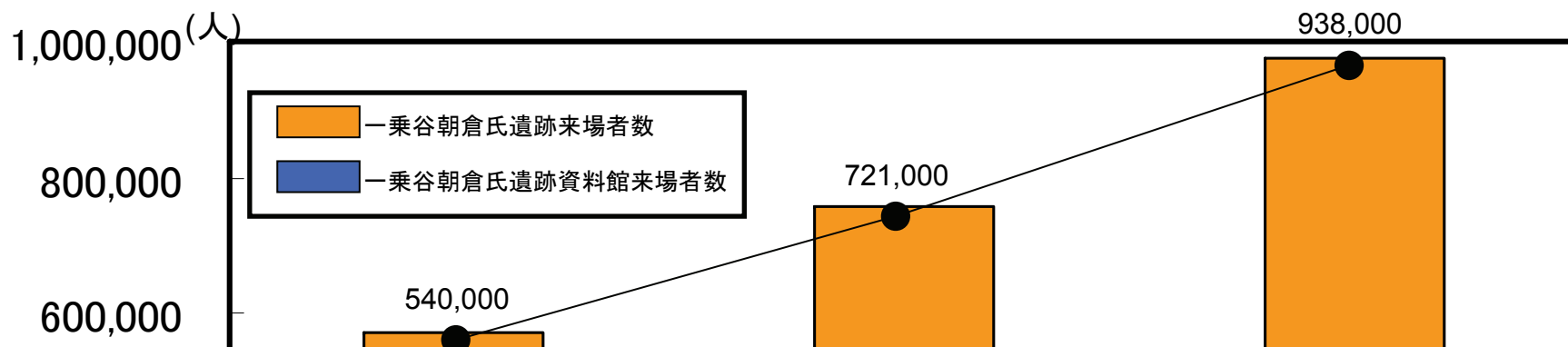
発表次第

1. 研修目的
(聴き取り調査結果を踏まえて)
2. 実施内容
3. 実施結果
(アンケート分析や研修実施を受けて)
4. まとめ
(今後の展望)

発表者

障害福祉課	芝 由佳
県立病院	中村 梨沙
道路保全課	百田 将紀
原子力安全対策課	柴田 聡
人事委員会事務局	田中 美穂
丹南土木事務所	榎波 智仁

研修目的(聴き取り調査の結果を踏まえて)



【目的】

一乗谷朝倉氏遺跡の来場者を
資料館にも呼び込むこと

データ出典: 営業力向上力研修資料
福井県観光営業部観光振興課「福井県観光客入込数(推計)」

- 一乗谷朝倉氏遺跡の観光客数は年々増加傾向にある
- 一乗谷朝倉氏遺跡資料館も増加傾向にあるものの増加率は遺跡全体にはおよばない
- 一乗谷朝倉氏遺跡に訪れた観光客はほとんど資料館には訪れない
- 資料館の専用ホームページは存在しない (聴き取り調査より)

実施内容



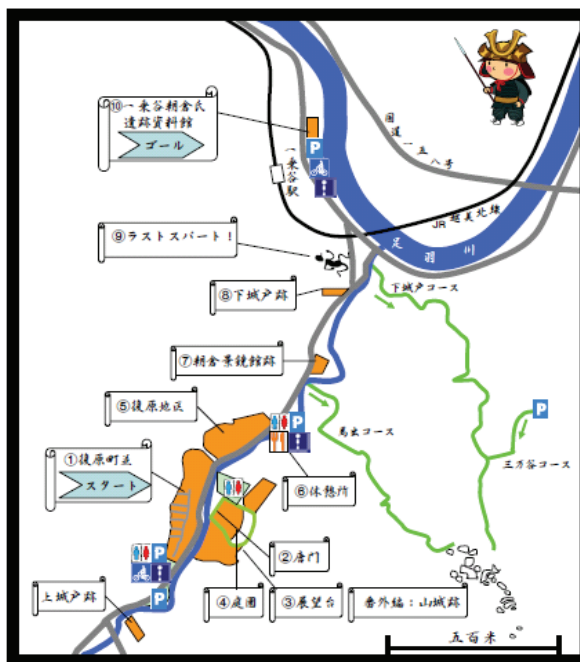
一乗谷朝倉氏遺跡の歴史

一乗谷は、福井市街の東南約10kmに位置し、足羽川と千早一乗谷川の一小谷です。今は、見渡す限り緑が広がり川が流れ、空が見えるだけ、あとは何もない場所かもしれませんが、しかし、さかのぼることわずか500年、当時のこの場所は、越前の国を支配した戦国大名・朝倉氏のお勝元、武家屋敷、寺社、染物屋をはじめ、数珠作り、塗師、塗壁師、鋳物師などの職人の家が建ち並び、およそ一万人を越す人たちがにぎやかに暮らす城下町でした。

そして、戦乱の世の中でも、この一乗谷は平和を保ち、都からは公家や学者、医者、僧侶など、文化人が訪れ、華やかな文化を開花させていました。

そんな5代103年間に渡り繁栄を築いた一乗谷の城下町ですが、1573年に織田信長との戦いに敗れ、火を放たれた城下町は三日三夜燃え続け、地を深く彫りつけた跡は、

一万人の大都市一乗谷は、わずか一夜で消え失せた…
四百年の時を巡る遺跡散策プラン！



- 1 朝倉ゆめの王将待留所
 - 2 レストラン
 - 3 駐車場
 - 4 トイレ
 - 5 無料貸し出し自転車
- 徒原町道ウォークマップ
「朝倉ゆめの王将」運行時刻(無料)
毎月1〜11月(土・日・祝) 三十分おき
ゆめさくらの水の駅(12:00〜16:57)
ゆめさくらの水(12:00〜16:57)
ゆめさくらの水(12:00〜16:57)
ゆめさくらの水(12:00〜16:57)

実施日 : 平成24年11月3日(土) 戦国あさくら市
実施内容: 資料館を含む遺跡の周遊プランをイベントの来場者にPRした。
また観光客の意識調査、営業行動の評価のため、アンケートを実施した。

<p>①徒原町道</p> <p>一万人が暮らしていた戦国時代の町並みが再現され、当時の人々の生活を感じることが出来ます。 入場料: 210円 戦国時代の様子が様々な衣装を着ることも出来ます。 一着: 1000円</p>	<p>②唐門</p> <p>朝倉氏建物のシンボルといえるこの唐門。唐門には朝倉氏の家紋が彫られているので、ぜひチェックしてみてください。門の形から見て、また違った印象が湧きます。</p>
<p>③展望台</p> <p>かつて一万人が暮らしていた城下町の現在の姿を一望出来ます。 建物の企業とその心カメラにおさめてみてください。</p>	<p>④庭園</p> <p>朝倉一族が住み、足利將軍がもてなされた場所。そこには自然を愛する朝倉の心が残っています。</p>
<p>⑤徒原地区</p> <p>かつての建物の遺構が残っており、巨大な敷地に建物を残すことが出来ます。建物の遺構を、当時の人々の生活に思いをはせてみてください。</p>	<p>⑥休憩所</p> <p>無料休憩所、トイレがあります。また本館「朝倉」では展覧会開催の場から地元産品、朝倉氏にもんだ御膳が楽しめます。</p>
<p>⑦朝倉景鏡館跡</p> <p>一役である朝倉景鏡の館があった場所とされています。外堀と土塁も残っており、景鏡館跡に近づくと見えます。</p>	<p>⑧下城戸跡</p> <p>当時の城下町の出入口で、土塁と石垣を組み合わせて造られた経路(お堀跡)状の道路があります。</p>
<p>⑨ラストスタート!</p> <p>何もいから始まるイメージの散歩がはかどりました。あとは実際に走って見ると、当時の文化を感じてみてください。一乗谷朝倉氏資料館でお終いです。</p>	<p>番外編: 山城路</p> <p>一乗谷山(標高473米)には築城された城跡が残り、よく残っています。山道は往復二〜三時間、天気がいよいよは福井平野や日本海を一望出来ます。整備された登山道ではないので、動きやすい服装でお越しください。</p>
<p>⑩一乗谷朝倉氏遺跡資料館</p> <p>資料館から見た当時の様子や武具が展示されています。 建物からは散策から戻ったイメージを再現することが出来ます。 歴史の暮えとその目下でかかっています。</p>	<p>○施設案内</p> <p>開館時間: 9:00〜17:00 (入館は16:30まで) 休館日: 12/29〜1/2 (その他、臨時休館あり) 入場料: 一般100円 団体(30名以上)80円 高校生以下、70歳以上無料</p> <p>徒原町道との共通観覧券がおトクです 共通観覧券: 230円</p>

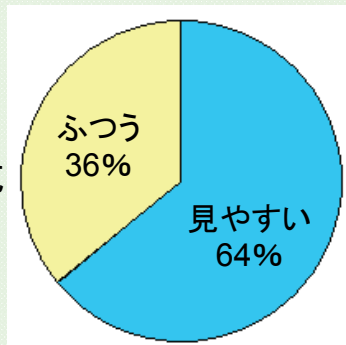
○表紙はインパクトを、地図は見やすさを重視した

実施結果(アンケート分析や研修の実施を受けて)

チラシについての分析

【地図の見やすさについて】

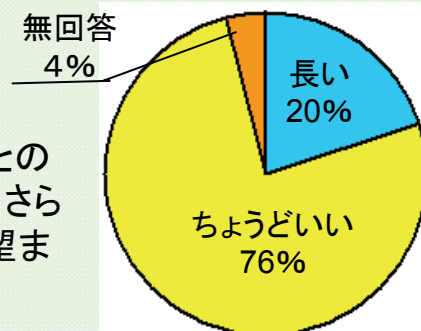
- ・不要な記載を除いた地図を作成した結果、「見やすさ」については成果が得られた。



※見にくい 0%

【周遊プランについて】

- ・プランについては、「長い」との意見がやや出されたため、さらにポイントを絞ったものが望まれる。



※短い 0%

資料館への来場者

チラシ配布数 : 280部
アンケート回収 : 25部 (回収率8.9%)

- ・アンケート回収率が8.9%であり、さらに資料館に来場された方でアンケートを持ちながらも提出していただけなかった人が十数人いた。
- ・上記のことを踏まえると、チラシを受け取った人の約15%が資料館に来場したと考えられる。
- ・平成23年の遺跡に対する資料館の来場者が4%であったことから、今回の活動が集客に効果があったといえる。

資料館への来場者

- ・復原街並の駐車場で、どこに行けばよいか迷っている(看板の地図の前で立ちつくす)来場者が多数見受けられた。

- ・従来の観光マップもどこで配っているかわからないようであった。

- ・今回の活動ではそういった方々に

駐車場ですぐ渡したこと
直接手渡ししたこと

は評価できると考えられる。

まとめ(今後の展望)

【研修の成果】

- 必要最小限の記載におさえた地図を作成した結果、観光客には「見やすい」と好評であった。
- 資料館を含めた周遊プランを記載したチラシを配布した結果、遺跡に訪れた観光客の約15%が資料館に訪れ、集客に効果があった。
(平成23年に遺跡の観光客に対する資料館の来場者は約4%)

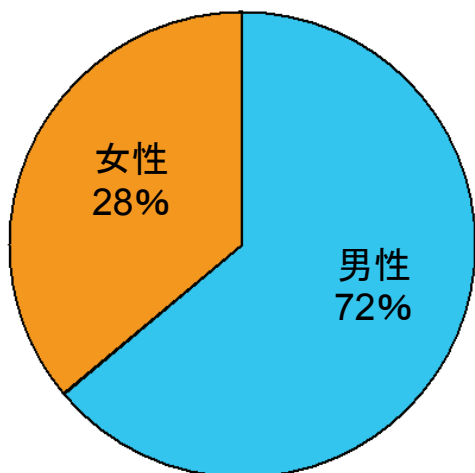
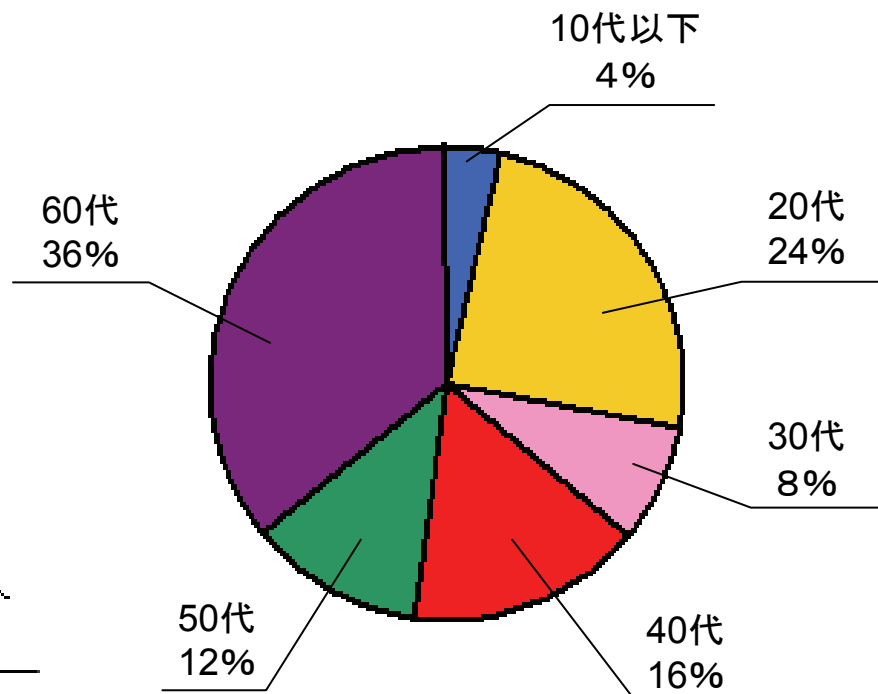
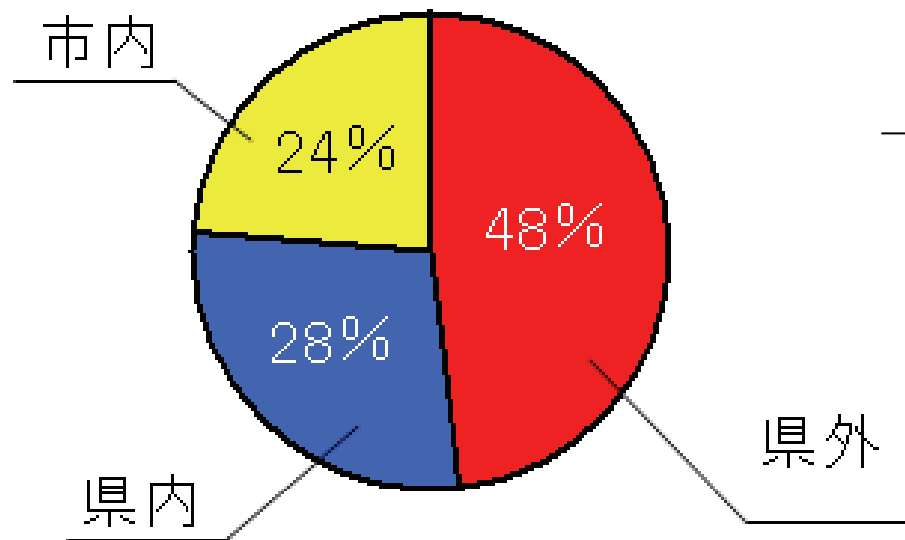
【反省点】

- 周遊プランについて、「長い」との回答がやや見られたため、さらにポイントを絞ったプランが望まれる。

【今後の展望】

- 観光客と直接ふれ合うことができる機会を増やす。
- 資料館を含めた周遊プランを遺跡の観光者に継続的に発信する。

参考：客層について



※県外の内訳

金沢	1	岐阜	1	不明	3
鳥取	1	横浜	3		
静岡	1	富山	2		

